

住友化学 i-農力だより

<http://www.i-nouryoku.com/index.html>

第80号 平成23年8月31日
発行 住友化学(株) アグロ事業部
お客様相談室 0570-058-669
編集者 佐伯晴子
発行責任者 南 圭三郎

目次

農家さん訪問記 (64)	p.1
住友化学アグログループ紹介 日本エコアグロ(株)	p.6
今月の肥料紹介	p.7
今月のお奨め農薬	p.8
今月のご相談から	p.9
お役立ちプチ情報	p.10
農薬登録情報	p.11
病害虫発生情報	p.12
最近の「お・美味しい!」	p.13
編集後記	p.14



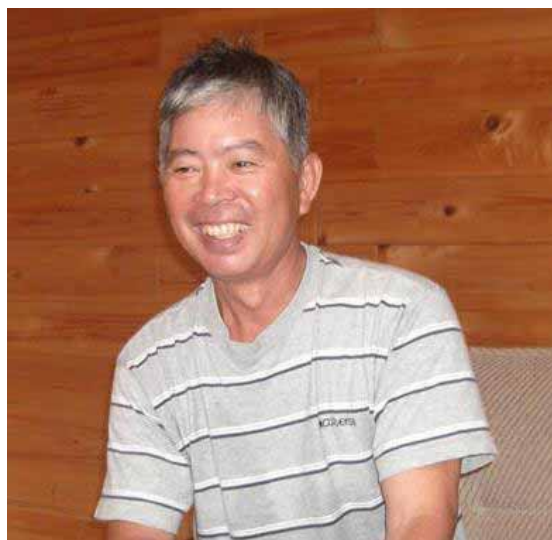
ヨシゴイ(サ科)とスイレン(スイ科)
富樫 信樹 画

農家さん訪問記(64)

砂糖不要! 100%にんじんジュースはいかがですか

7月後半に入りようやく蝉が鳴き出した頃、取材班は徳島県の徳島阿波おどり空港に降り立ちました。今回訪ねたのは、徳島県板野郡でにんじんを栽培する岡本英樹さん(59歳)です。地域のにんじん部会長も務める岡本さんに、にんじん栽培の色々なお話を伺いました。(取材日7月27日)

徳島県はにんじん栽培が盛んな県!



岡本英樹さん

徳島市内から車で西に30分ほど行くと、徳島県板野郡に入ります。道路沿いの畑でウリの収穫をする農家さんを横目にしばらく進むと、今回お話を伺う岡本さん宅が見えてきました。

岡本さんの話をする前に、まず、徳島県でのにんじん栽培について少し説明しておきましょう。徳島県で栽培される作物のうち売り上げベスト3は、1位かんしょ、続いて2位がれんこん、3位がにんじんです。このように堂々3位に入るほど、徳島県ではにんじんが主要な作物となっています。にんじんだけを見ると、徳島県内だけでも栽培面積は約1000ヘクタールと大きく、そのうち板野郡ではなんと徳島県の70%を生産・出荷しているそうですから驚きです。板野郡は近くに一級河川であり四国三郎の異名を持つ吉野川が流れており、

昔から氾濫を繰り返してきたため土が肥えているのと、水はけが良いということでにんじん栽培に適した土壌です。そのため、昔から、にんじん栽培が盛んでした。

岡本さんは、そんなにんじん栽培の盛んな土地に、お母さんからお孫さんまで含めた4世帯、11人の大家族で暮らしています。岡本さんのところでは、ご両親より前の時代は、この地方特産の藍染用の藍を栽培していました。藍の葉を刈り、生きた菌を使って発酵させるところまでやっていたそうです。そして、ご両親の時代から、やはり特産の「金時にんじん」を栽培するようになりました。ですが、出荷時期・消費時期が限られてしまうため、その後、黄色の洋にんじん(品種名チャンテネー)を経て、紅い洋にんじんを栽培するようになったそうです。それを受け継いだ岡本さんご自身は、すでににんじん栽培38年の大ベテランです。そんな岡本さんはJA板野郡栄支所管内のにんじん部会部会長を務めるとともに、板野郡全体の部会長も兼務し、地域のにんじん栽培に多大な貢献をしています。

ご夫婦2人でにんじん栽培

岡本さんのにんじん栽培について話を進めましょう。岡本さんの栽培面積は1.2ヘクタールほどです。ここで冬から春にかけてはにんじんを栽培し、にんじんが終わった後は漬物用きゅうりを栽培しています。そういうわけで取材班が伺った時は、にんじんの収穫が終わり、きゅうりの栽培をされているところでした。栽培面積の1.2ヘクタールという面積は、支所管内に71人ほどいるにんじん農家の中でも、下から数えられるほどの「狭い」方だそうです。岡本さん宅では農作業はほとんどご夫婦のみでされているとのことですが、これも「面積が狭いから2人でもやっていけるんだろうな」とのお話でした。ちなみに管内平均は約2.7ヘクタールで、大きい人では8ヘクタールの人もいます。出荷数にすると、岡本さんのところでは年間約30万本ほどで、8ヘクタールの人は年間約300万本ほどだそうです。



今はきゅうりの時期！トラックに満載！

さて次に、岡本さんを含む管内のにんじん農家さんが育てているにんじんの品種についてです。主に管内では「彩誉(あやほまれ)」と「愛紅(あいこう)」という2つの品種を栽培しています。㈱フジシードの出している彩誉は、早蒔き系統の品種で、尻つまりが良く、つや、根形の揃いなど外観品質に優れています。管内ではこの彩誉を約60%栽培しています。一方、住化農業資材㈱の出している愛紅は、肥大性、尻つまりが良く、根色、つや、さらに収量性に優れるという特徴を持っており、こちらは約25%ほど栽培しています。

全国のにんじん栽培には収穫時期や栽培方法によって、秋まきトンネル春夏どり・春夏まき夏秋どり・夏まき秋冬どり・雪下栽培などといったいろいろな作型があり、結果、にんじんは日本中で一年中収穫・出荷されていることとなります。(たとえば2月頃までは鹿児島・千葉産、3月~5月までは徳島産、5月後半からは再び千葉産、夏場以降は北海道・青森産が出回るまさにリレー出荷!)徳島県ではその中で、主に「秋まきトンネル春夏どり」栽培をしています。栽培暦は「8月から畑作り、10月頃に堆肥をまく、その後は種をし、は種50~60日後に土寄せを行う。12月に植え付けをし、翌年3月半ばから3ヶ月ほどかけて収穫」といった具合です。徳島県では先述のとおり3~5月収穫出荷を



住化農業資材㈱の愛紅

基本にしていますが、5月後半になると千葉産とぶつかるため、なるべく早めの出荷を目指すべく、早まき品種(彩誉)を選ぶ傾向にあります。そのため、植え付けが12月ではなく10~11月になる場合も増えてきているとのこと。

真剣勝負！の換気作業

続いて栽培について具体的にお話を伺いました。

まず8月から行う畑作りですが、これにはとても時間をかけて丁寧な土作りを心がけているそうです。具体的には、耕運を40cmほど深くして水はけを良くし、土の天地返しをすることで雑菌を日干しにして殺菌するそうです。また、10月からの堆肥振りですが、こちらは近くの畜産団地から堆肥を購入しています。しかも購入するだけでなく購入元が専用散布機を使って畑にまいてくれるという便利なシステムを利用しています。まさに「プロにまかせる」と言ったところでしょうか。



トラクターは4台持っています

秋まき春夏どり栽培では、にんじんは冬を越すために保温が不可欠です。そのため、土寄せをしてトンネル栽培をするわけですが、ここで栽培上、一番神経を使う作業が出てきます。それは「トンネル内の換気」です。「トンネル洋にんじん栽培基準(徳島県農業技術普及連絡協議会編)」の換気の項には、「早播きの場合は年内の高温に注意し、換気が遅れないようにする。被覆内の気温は土寄せまでは30以下とし、その後は28以上にならないように外気が高温になるにしたがって換気孔を増やす(目安23~25)」とあります。要は、換気は土



トンネル用パイプ
(2個を繋げて立てる)

調節する作業となります。穴あけ作業は完全な手作業で、最初直径6cmほどの小さい穴から始まり、最大では12cmほどになるそうです。この作業では、毎日の気温の変化を見極めたうえで、それに対応するべく穴の大きさを変えたり、数を増やしたりしなければなりません。これを失敗すると重大な損失につながるとのこと、毎日が真剣勝負！まさに長年の経験がモノをいう場面なのです。

3月半ばから始まる収穫作業は、専用の機械を使って行います。この機械は田植え機のような形をしたもので、にんじんの葉の部分と、お尻の尾っぽ部分を同時に切り落としながら引き抜いて収穫するといったまさににんじん収穫のための専用機。ちょうど取材時は収穫後で修理屋さんに預けているとのこと、実物を見られずに残念でした。岡本さんのところでは、この収穫機械のように、それぞれの作業時に専用機械を使って効率よく作業を行っています。このことがご夫婦2人でのにんじん栽培を可能にしているとも言えます。

農薬も肥料も必要最小限に

さらに、栽培時の病害虫防除・施肥についても伺ってみました。

まず病害虫防除についてです。トンネル土寄せ状態だと虫が物理的につきにくいので、虫に関しては

あまり深刻な心配をしていないそうです。とはいえ、病虫害防除、除草のために農薬を栽培上必要最小限で使用しているとのこと。例えば、まずは種前に、土壌害虫のネキリムシ対策でダイアジノン粒剤5を全面土壌混和します。また、除草目的で、は種直後にトレファノサイド乳剤とロックス(水和剤)を混用して処理するそうです。次に、土寄せ時です。土寄せは根を傷つける可能性があるため1回のみ行うそうですが、ここで病気発生を防ぐためにスミレックス水和剤、キノドーフロアブル+ロブラール水和剤を散布します。

なお、JA板野郡管内では、収穫30日前までで農薬散布を止めるということを徹底しています。これらが徹底されているかを確かめるためにJAと県とで年に4回ほど農薬残留の検査をしているそうです。何か違反があれば廃棄処分をして、市場に出ることを未然に防いでいるとのことですから、市場における産地の信頼を守るために、皆さん真剣です。



各種肥料そろいぶみ！

次に施肥について聞きました。肥料に関しては「いかに使わないで育てるか」をポイントに置いています。というのも肥料を使うと、にんじんの葉が大きくなってしまい、そちらに栄養分が行くことになってしまうからです。使用している肥料は、苦土石灰+過磷酸17.5%や、アズマップS-48だそうです。施肥は手作業で行います。本当なら機械で施用したいところですが、機械だと施肥量が多めになってしまうため、どうしても手作業でせざるを得ないとのこと。

人気があるのはM級規格

さて、このようにして丹精込めて作られたにんじんはその後どのように出荷されるのでしょうか。出荷・流通についても聞いてみました。

にんじんは重さによって、3L・2L・L・M・Sの5段階規格で選別されます。この中ではM級が人気で、お尻部分が丸みを帯びている形のものが好まれるそうです。また、は種後約120日で収穫したものが、一番色味も良く出荷に最適とのこと。これ以上早くに収穫すると色が薄く(ピンクのようになる)、逆に遅いと紅色がどす黒い感じのものになってしまうそうです。

岡本さんは30万本のにんじん全量をJAを通して出荷しています。出荷は1箱に10kg入りと決まっています、M級だと約75本がこの中に入ります。収穫後は、機械でドロ洗い・重量選別までした後、手作業で箱詰めをして集荷場に持って行くそうです。集荷されたにんじんは、北は岩手から西は広島まで広範囲に出荷されます。

また経営についてですが、売り上げは10アール当たり平均60~70万円ほどで、多いときは100万円になる時もあるとのこと。経費としてはコート種子代が10アール3万円ほど、毎年張り替えるビニール代が10アール4万円ほど、あとは各種機械メンテナンス代や、農薬肥料代がかかります。特にトラクター4台、は種機、土寄せ用機械、ビニール撤去用機械、収穫機械、洗浄選別機械など、場面に合わせた専用機械を駆使する岡本さんにとって、機械メンテナンス費用は毎年ばかになりません。



土寄せ用機械(農機の宝庫！)

若い担い手に期待！

さて最後に、冬はにんじん、夏場はきゅうりと年中忙しい岡本さんですが、余暇は何をされているのか聞いてみました。すると、農作業以外の時間でも、にんじん部会長をしているので部会の仕事が忙しいとのことでした。例えば、部会での各地市場への挨拶回りとか、研修旅行、栽培講習会、他産地視察(千葉の船橋・習志野・富里)などなど。夏場はきゅうりを栽培しているとはいえ、本当ににんじん一色の生活ですね。

また、将来の夢や展望については、自分の娘婿さんが一緒ににんじん栽培をやってくれると嬉しいと話してくれました。岡本さんは1.2ヘクタールと栽培面積もさほど大きくないこともあってご夫婦だけで農作業をしていますが、それでも忙しい時は、娘さん夫婦が手伝ってくれるそうです。地域全体で見ても、後継者が居る農家が管内で半分以上と多く、平均年齢は40代という比較的若い人たちが担っている地域だそうで、それもあって自分のところでも若いお婿さんがやってくれれば良いなあとと思っているそうです。

加えて、徳島のにんじんは特に甘いのが特長で、砂糖を足さなくても本当に甘い100%ジュースができるそうです。これをもっとアピールできれば・・・と岡本さん。実際に、今までも東京、大阪、名古屋の販売店で実演販売(にんじんを持って行って、その場でジュースにして飲んでもらう)をして、砂糖が入っていないのを証明して見せたりしてきたそうですが、もっとこのことを色んな人に知ってもらいたいとのこと。もちろん、岡本さんご自身も、毎日絞りたいのにんじんジュースを飲んでから畑に出ているそうです。そう聞いたら、私も試してみたくなりました。3～5月までは岩手以南、広島以东で徳島県産にんじんに店頭に並ぶはずですが、どうでしょうか、皆さんも、もし見かけたら一度、混ぜ物無しの100%にんじんジュースを作ってみませんか？きっと甘くてびっくりするはずですよ。

今回の取材に際しては、JA板野郡 購買部部长 吉田和弘様、並びに栄支所長 斎藤広行様に多大な協力をいただきました。ありがとうございました。(佐伯・小川)



きゅうりは自前で漬けたものを漬物屋に出荷するそうです(しかも、今回漬かる前のきゅうりを頂きました・・・！)

[目次へ戻る](#)

住化アグログループ紹介

日本エコアグロ株式会社



通販サイト「Web エコアグロ」開店！

かねてより準備を進めて参りました当社のネット通販が、7月1日に開店いたしました。名称は『Web エコアグロ』と申します。テーマは、『「安心・安全・そして美味しい」を全国から』です。

昨年の夏から準備を開始し、ようやくお披露目となりました。商品のラインアップについては住友化学・アグロ事業部の営業所からの協力を得て、可能なものから掲載いたしました。さてさて、前置きが長くなりましたが、『Web エコアグロ』で扱っている商品を少し紹介いたします。



【とかちの畑の特選なたね油】 こちらはアグロ・札幌営業所からご紹介いただいた菜種の栽培農家さんからの出品です。低温圧搾と言う製法により丹念に作り上げた一番搾り油の逸品です。独特の香ばしい風味が特徴です。容量は190gと470gの2種類をご用意しております。

【新鮮野菜セット】 新潟県の肥料・農薬販売店さんからの出品です。季節ごとの「朝採り新鮮野菜」をセットにして下さいました。定期的に内容が変わりますので、「福袋」の様なサプライズをお楽しみいただけます。



【吉福茶】 静岡県のアグロ事業部特約店さんからの出品です。一旦製茶した緑茶を独自の技術により発酵させ仕上げた国産プーアル茶です。大変マイルドで飲み易く、またメタボを心配される方にも好評です。ポイントは「毎日続けて飲むこと」だそうです。

【紀州の実山椒】 和歌山県産の実山椒を専用のミルとセットにしました。こちらは、アグロ・大阪営業所より情報を提供いただき掲載となりました。卓上サイズで大変コンパクトな上、いつでもお手軽に「挽きたて」の爽やかな香りをお楽しみいただけます。



『Web エコアグロ』へのご入店につきましては、i-農力のトップページにリンク(左)を貼っていただいておりますが直接 URL を入力いただく場合は：

<http://www.rakuten.co.jp/nihon-ecoagro/> からどうぞ。

品揃えを充実させ、皆さまの来店を心よりお待ちしております。今後とも、どうか宜しくお願いいたします。
(Web エコアグロ店長)

【お問い合わせ】
日本エコアグロ(株)東京営業所 / 通販担当
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-4
TEL 03-3523-8280 / FAX 03-3523-8281

[目次へ戻る](#)

今月の肥料紹介 **麦、野菜、水稻に、高性能元肥一発肥料**

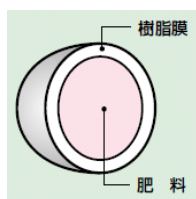
スーパーSRコート

スーパーSRコート(SSR)は各地の気象条件、作物、品種、栽培方法などに最も適する肥効となるよう数種類の被覆肥料を配合しています。その幅広いレパートリーの中から、あなたの田畑に最適な肥料を選択いただけます。

スーパーSRコートの特長

- 1) 元肥一発で追肥不要、省力で環境保全型の肥料です。
- 2) 毎日少しずつ肥料(ごはん)を食べるので、作物が健康になります。
- 3) 高い溶出精度で、きめ細かい肥料設計をしています。作物、作型、地域に合わせた肥効が実現できるため、高品質・増収に繋がります。

被覆肥料の溶出のしくみ



住友化学の被覆肥料は、肥料の表面を樹脂でコーティングし、肥料成分の溶出を制御しています。作物の生育ステージに合わせて肥料が徐々に溶出し、穏やかな肥効が持続します。

秋播の麦にもSSR

スーパーSRコート
ムギ用一発400

24-10-10 容量: 20kg 樹脂被覆

成分: 化成肥料からのチッソ=2.1kg
被覆チッソ=2.7kg

ムギ用に開発した、
画期的な元肥一発肥料です。

SUPER SR COAT

住友化学肥料技術の粋を結集した
最も新しいムギ用一発肥料です。

ムギ用077

30-7-7
チッソ リン酸 カリ

スーパーSRコートのお問い合わせはこちらまで・
住友化学株式会社 アグロ事業部 肥料営業部 電話:03-5543-5783

今月のお奨め農薬

畑地の雑草防除に

クレマート乳剤、クレマートU粒剤

日本全国で雑草の種類は総数約 400 種、うち畑地雑草は約 300 種、水田雑草は約 200 種、田畑共通種は約 80 種とされています。雑草の主な種類はイネ科、カヤツリグサ科、タデ科、キク科、ゴマノハグサ科、マメ科、アブラナ科、シソ科です。

雑草の分類には上記の形態による分類以外に、生育時期・期間による分類（一年生雑草(夏雑草)*、越年生雑草(冬雑草)*、多年生雑草*）という分類と、雑草の防除面からの分類（イネ科雑草、カヤツリグサ科雑草、広葉雑草（イネ科、カヤツリグサ科以外の雑草））があります。

- ・一年生雑草*）：春に種子から発芽し、秋まで生育し、結実する雑草。冬季には枯れる。
- ・越年生雑草*）：一年生雑草のひとつで、秋に種子から発芽し越冬後に開花結実する雑草。夏季には枯れる。
- ・多年生雑草*）：冬季に地上部は枯れるが、根茎や地下茎が残り、翌春そこから出芽する雑草。

雑草の種類は地域や土壤条件で変わってきますが、一般に畑地では一年生雑草(越年生を含む)が多く、果樹園や非農耕地では多年生雑草の比率が高くなります。

一年生雑草(越年生を含む)で強害雑草と言われるものはイネ科のメヒシバ、オヒシバ、イヌビエ、エノコログサ、スズメノカタビラ(越)、スズメノテッポウ(越)、とカヤツリグサ、および広葉雑草のツククサ、イヌタデ、オオイヌタデ、スベリヒユ、ハコベ、シロザ、ナズナ(越)、タネツケバナ(越)、スカシタゴボウ(越)等の約 30 種です。

雑草防除法には物理的・機械的防除(手取り、機械での刈り取り、マルチの利用)、耕種的防除(輪作、被覆植物の利用、水管理)などいろいろな方法がありますが、これらの方法と組合せた除草剤の利用が一般的です。

クレマート乳剤、クレマートU粒剤(有効成分：ブタミホス)は畑地一年生雑草(越年生を含む)の防除にお奨めの除草剤です。クレマート乳剤、クレマートU粒剤は雑草発芽前の土壤処理で多くの畑地一年生雑草に優れた殺草効果を発揮します。有効成分ブタミホスは生長点に強く作用して細胞分裂を阻害し、新しく発生する器官(芽、根)の生育異常、生育停止を引き起こし雑草を枯死させます。植物体内での移行や土壤中の移動が少なく、薬剤が作物の生長点に直接接触しない限り薬害の可能性が低い薬剤です。また、ガス作用がないので、通常の露地栽培のほか、マルチ栽培、トンネル栽培、キャップ栽培にも使用可能です。ブタミホスの選択性は主に生態的选择性*）によるものです。

- ・生態的选择性*）：作物と雑草の生長点の位置の違い、生育ステージの差等を利用した選択性。

【クレマート乳剤、クレマートU粒剤の使い方のポイント】

(1) 雑草発生前に処理する。雑草が発生してからの処理では効果が大きく低下するので適期に処理する。

(2) 適度の土壤水分下で使用する。

土壤が極度の加湿状態では薬剤が十分に土壤吸着ができず、特に乳剤で薬害の可能性が強くなります。逆に極度に土壤が乾燥した状態では薬剤処理層がきれいにできず、特にU粒剤で効果不足を生じる可能性が強くなります。

(3) キク科雑草・ツククサ優先圃場では使用を避ける。

(4) 畦立て、整地時には土塊をできるだけ細かく砕く。

土塊が大きい場合、均平な薬剤処理層ができにくい。

(5) 土壤混和処理はしない。

クレマートは土壤吸着が強いので、土壤混和処理で効果が低下します。また、作物の根圏に薬剤が分布するため薬害の可能性も考えられます。

(6) 薬剤が作物の生長点に触れない使い方をする。

定植前処理の場合、植え穴は処理後に掘る。苗の根に着いた鉢土などは除去しない。 (鳥取)



[目次へ戻る](#)

今月のご相談から

「飼料として使用する稲」に対する 農薬の使用規制は？

Q1：「飼料として使用する稲」にはどのような種類があるのですか？

A1：稲を家畜用の飼料として利用するものですが、主な飼料形態としては、粳米あるいは玄米をそのまま又は粉砕などの処理をして、鶏や豚、肉牛などに給与する「飼料用米」と、黄熟期までに全稲体（穂と茎葉）を収穫、梱包して発酵させた「**稲発酵粗飼料用稲**（稲ホールクロップサイレージまたはWC S稲とも言われています）」があります。



Q2：飼料用米や稲発酵粗飼料用稲は、どのような栽培管理、収穫をするものなのですか？

A2：**飼料用米** 主食用の水稲と同様の管理で、収穫、乾燥まで実施するものです。

稲発酵粗飼料用稲 収穫までは通常の水稲と同じように栽培し、収穫は畜産用の専用収穫機で行います。通常の水稲より10日程度早い黄熟期までに収穫することから、安全性が確認されている農薬しか使えません。

Q3：飼料用米、稲発酵粗飼料用稲の農薬使用規制について教えてください。

A3：飼料用米、稲発酵粗飼料用稲それぞれについてご説明します。

飼料用米（主に多収米） ...収穫時期は完熟後

玄米：「稲」の登録内容の遵守。

粳米/粳穀：出穂後の散布は避ける。但し、農林水産省・22消安第5109号/22生畜第1165号（平成22年9月7日）記載の農薬は出穂後の散布が可能。（**脚注**参照）http://www.famic.go.jp/ffis/feed/tuti/22_5109.html

稲藁：稲藁中の農薬残留値が1ppm未満であること。稲藁中の農薬残留値が1ppm以上の場合は、その稲藁を給飼された乳牛の搾乳からその農薬が検出されないこと。もし検出された場合は、その農薬を使用した稲藁は家畜飼料としては使用出来ない。

（注）コシヒカリ、あきたこまち等の食用の稲についても、上記同様の規制対象になります。

稲発酵粗飼料用稲（多収米を含む） ...収穫時期は出穂前～黄熟期

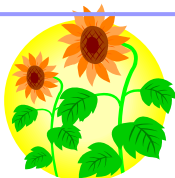
農林水産省・22生畜第1947号（平成23年2月9日）記載の農薬のみ使用可能。農林水産省・22消安第7823号（平成23年1月14日）で一部改定あり。（**脚注**参照）http://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/1_siry/pdf/ine_nouyaku_h22.pdf



（注）現在、稲の作物残留試験は「可食部の玄米と藁のみ」実施されているので、粳米/粳穀については保証されていません。本使用規定は平成23年1月段階のもので、今後、農林水産省通達で変更される可能性があるため、ご注意ください。

（小川）

[目次へ戻る](#)



お役立ちプチ情報

失効農薬の使用について

今月の話題は…

農薬は登録が失効しても使用できなくなるわけではありません。安全性に問題があり登録が失効した農薬でなければ使用することはできます。

農林水産省のホームページには「無登録農薬と失効農薬の関係」と題して、次のようなコメントが記載されていますので、参考としてください。

無登録農薬と失効農薬の関係

無登録農薬は、我が国で登録されたことがない農薬であり、改正農薬取締法第11条で「容器又は包装に第7条の規定による表示のない農薬」となっています。つまり、農林水産省の登録番号など決められた表示がない農薬であり、使用が禁止されます。

一方、失効農薬とは、何らかの理由で登録が失効した農薬であり、多くは農薬メーカーの都合で失効になります。これまで農薬登録された農薬の数は約2万1千あり、このうち1万6千が失効しています。失効理由は、販売の減少や新しい農薬の開発に伴う整理、企業合併による同種の農薬の整理、登録更新時に国が求める試験種類の増加に伴う負担による撤退などです。農薬は、登録が失効することで使用禁止になるわけではありません。安全性に問題がなければ、登録が失効したことで危険なものに変わるわけではなく、また、購入している使用者が知らないうちに失効し、これを使用して法律違反になるのも不合理です。

しかしながら、安全性に問題があることが判明した農薬は、既に失効しているものであっても販売禁止農薬に指定することとし、改正農薬取締法では、これを使用禁止にします。

また、いつまでも古くなった農薬が使用されることは好ましくなく、改正農薬取締法第12条の農薬使用基準で、有効期限を越えた農薬の使用は行わないように努めることとなりました。

農薬は登録の確認だけでなく、有効期限内に使用するよう心掛けてください。

(山脇)



[目次へ戻る](#)

農薬登録情報

8月3日の主な適用拡大の内容です


適用拡大

種類	薬剤名	変更点	作物	病害虫名	使用量ほか	
殺虫剤	アグロスリン水和剤	害虫追加	キャベツ	アザミウマ類	1000倍 100～300 /10a	収穫7日前まで 5回以内 散布
		使用液量 設定	キャベツ、はくさい、だいこん、レタス、 非結球レタス、ピーマン、きゅうり、 なす、トマト、ミニトマト、すいか、メロン、 たまねぎ、ばれいしょ、てんさい、 かんしょ、なばな、みょうが(花穂)、 みょうが(茎葉)		使用液量を100～300 /10aとする	
			かんきつ、りんご、なし、もも、かき、 ぶどう、くり、おうとう、うめ、くるみ		使用液量を200～700 /10aとする	
			茶	使用液量を200～400 /10aとする		
	ゼンターリ 顆粒水和剤	作物追加	樹木類	ケムシ類	1000倍	発生初期 (回数制限無し) 散布
フローバックDF	作物追加	きく	オオタバコガ	1000倍	発生初期 (回数制限無し) 散布	
殺菌剤	ベンレート水和剤	病害追加	りんご	モニリア病	2000倍 200～700 /10a	収穫前日まで 4回以内 散布
			キウイフルーツ	すす斑病	2000倍 200～700 /10a	収穫7日前まで 5回以内 散布
殺虫 殺菌 剤	ブイゲットプリンス リンパーL粒剤	病害追加	稲(育苗箱)	内穎褐変病	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5) 1箱当り50g	移植当日 1回 本剤の所定量を 育苗箱中の苗の 上から均一に散 布する
除草剤	トレファノサイド 乳剤	使用時期 変更	かんしょ	使用時期「挿苗前」 「挿苗前 雑草発生前」に変更		
		使用方法 変更 使用回数 変更		使用時期「挿苗後 雑草発生前 但し、収穫60日前まで」の 使用方法を 「畦間土壌表面散布」 「土壌表面散布又は畦間土壌表面散布」に変更 本剤の使用回数を 1回 2回に変更		

(佐伯)

[目次へ戻る](#)

病害虫発生情報

8 / 3 ~ 1 6

秋田県

* 8月10日 注意報 水稻 / 斑点米カメムシ類 (アカシカスミカメ)

当社登録薬剤: スミチオン乳剤、スミチオン粉剤2DL、スミチオン粉剤3DL、スミバッサ乳剤75、スミバッサ粉剤20DL、スミバッサ粉剤50DL、ダントツ水溶剤、ダントツ粒剤、ダントツ粉剤DL、ダントツH粉剤DL、ダントツフロアブル、パダントレボン粉剤DL、ベストガード粒剤など

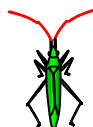
詳細は: <http://www.pref.akita.lg.jp/www/contents/1256696785228/index.html>

山形県

* 8月10日 注意報 水稻 / 斑点米カメムシ類

当社登録薬剤: 秋田県参照

詳細は: <http://www.jpjn.ne.jp/yamagata/>

**埼玉県**

* 8月3日 注意報 水稻 / フタオビコヤガ(イネアオムシ)

当社登録薬剤: スミチオン乳剤、ダントツ粉剤DL、ダントツH粉剤DL、パダン粉剤DL、パダンバッサ粉剤DL、パダントレボン粉剤DL

詳細は: <http://www.pref.saitama.lg.jp/site/bojo/index-2.html>

愛知県

* 8月9日 注意報 だいず / ハスモンヨトウ

当社登録薬剤: パーマチオン水和剤、プレオフロアブル、フローバックDF、ランネット45DF

詳細は: <http://www.pref.aichi.jp/byogaichu/>

広島県

* 8月8日 注意報 水稻 / 斑点米カメムシ類 (アカシカスミカメ、ホソハリカメムシ、クモヘリカメムシ等)

当社登録薬剤: 秋田県参照

詳細は: <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1278478385701/index.html>

**熊本県**

* 8月12日 注意報 早植水稻 / いもち病(穂いもち)

当社登録薬剤: ビームエイトゾル、ビームゾル、ビームバリダゾル、ビーム粉剤DL、ブラシンゾル、ブラシンフロアブル、ブラシン粉剤DL、ブラシン水和剤

詳細は: <http://www.jpjn.ne.jp/kumamoto/>

宮崎県

* 8月10日 注意報 普通期水稻 / いもち病(穂いもち)

当社登録薬剤: ビームエイトゾル、ビームゾル、ビームバリダゾル、ビーム粉剤DL、ブラシンゾル、ブラシンフロアブル、ブラシン粉剤DL、ブラシン水和剤

詳細は: <http://www.jpjn.ne.jp/miyazaki/10/10.htm>

適用内容を確認して、地域に適した薬剤をお使いください。

(小川)

[目次へ戻る](#)

最近の「お・・・美味しい！」

弊社相談室から佐伯がお送りします
最近の「お・・・美味しい！」
女性の目・主婦の目・はたまた酒呑み??の目(笑)で、
毎月「これぞ！」というものを紹介します。
どうぞお楽しみに♪♪

水の町 郡上八幡にて

「郡上八幡(ぐじょうはちまん)」なんて心惹かれる響きでしょうか。岐阜県山中、長良川上流にあるこの水の町に、かねがね一度行ってみたいなあと思っていましたが、先日ある人のコンサートが郡上八幡のお寺で開かれるということでそれを見に行くことになり、夢がにわかにかいてしまいました。

名古屋から電車を乗り継いで約2時間半、郡上八幡はしとすと雨に濡れていました。墨絵みたいな湿度を帯びた雨上がりの山々とか、その裾を流れるこれ以上無いくらいに凜とした川とかその合間にある平地に寄り添うようにある集落とか…郡上は本当に私が思い描いていた通りの場所でした。今回の郡上八幡訪問の目的は、そういうわけでお寺でのコンサートを見ることだったのですが、折りしも「郡上おどり」のシーズンでしたので、踊りの方も楽しんでできました。郡上踊りは江戸時代から続く踊りで、7月中旬から約2ヶ月間にわたって毎日踊るのだそうです。お盆には徹夜踊りもするというですから、地元の人々の踊りへの熱い想いが伝わってきます。踊りの方は「かわさき」「春駒」「ヤッチク」など、10種類も踊り方がありますが、初心者でもすぐ踊れるようなものもあるので、手ぬぐい片手に見様見真似で踊って楽しんできました(汗だくでしたが…)



冷えびえ～！！

さて、郡上八幡というと、とにかく「綺麗な水」で有名です。実際、町中のあちこちに水が流れていて、そのままでも飲める水が流れていたり、水路には見事な錦鯉が泳いでいたりしていました(びっくり!)。川の水も「これ本当？」っていうくらい綺麗で、川底まで透き通っていました。足をつけてみましたが夏というのに水温も冷たく、本当に驚きの清らかさです。水が綺麗…ということとは、何か美味しいものもあるはず…！はい、ちゃんといただいてきました！名物の鮎と鰻！どちらもこの清流で育まれたものです。美味しさに決まっています！(笑)

鮎の方は、焼いた鮎と、一夜干された鮎をいただきました。川魚ということで、独特な臭みがあると思っていましたが、これが全然臭くない！さすが、あの清らかな川で育っただけある！と感動すら覚えました。鮎って淡泊そうなイメージがあるかもしれませんが、しっかり鮎本来の味がしました(さすが天然)。特に一夜干は美味しかったなあ…(また食べたい)。鰻もですよ！今まで食べてきた鰻は何だったのか？と思うくらい(本当)、美味しかったんです。焼き方は関西風なのかな、皮がパリッとしていて香ばしくサクサクとして、身は対照的にふんわりと肉厚でこれが秘伝(?)のタレに絡まればもう…ご飯が止まりません(笑)！魚というと、どうしても海の魚に目が行きがちですが、川魚も奥深いなあ今回の旅で思いました。

美味しいものはまだまだあります。地酒とかお味噌とか…今回帰りは友人のレンタカーで帰宅することになっていたのですが、お酒やら味噌やら(ついでにお酢まで)、大量に買い込んでしまいました(汗)。ほかに蕎麦入りなめたけ(ピリカラ)や、地元のハムなど(完全にお酒のアテですが)…郡上八幡は水の町だけでなく、渋いグルメタウンでした。

初めて訪れる場所には、初めて出会う味があります。川魚など今まで気付かなかった良さに気付いたりして新鮮な気持ちになりますね。ということで、今回は夏の郡上八幡レポートでした(来年は徹夜踊りに挑戦…!?)。

初めて訪れる場所には、初めて出会う味があります。川魚など今まで気付かなかった良さに気付いたりして新鮮な気持ちになりますね。ということで、今回は夏の郡上八幡レポートでした(来年は徹夜踊りに挑戦…!?)。



水が清らか！！



鮎一夜干(朝食)

味わい深い！



うなぎ丼(昼食)

超美味！

(佐伯)

[目次へ戻る](#)

~ New ! 編集後記 ~



6月末からドイツで開催されていた「2011 FIFA女子ワールドカップ」で、世界ランキング4位の日本代表チーム(愛称**なでしこジャパン**)が、今まで一度も勝てなかった世界ランキング1位の強豪アメリカに見事勝利しました。アメリカに先行されて、終始1点を追いかける苦しいゲームに耐えて、PK戦ではあの奇跡的とも言えるキーパーの巧セーブもあり、待望の栄冠を獲得!最後まで諦めないで、持ち前の素早いパスサッカーに徹した冷静なゲーム運びに感心しました。

日本チームは本当に最後まで諦めない、粘り強いサッカーを見せてくれました。朝3時半に起きてTVで応援していた自分の方が、「もうダメか!」と何度も心が折れそうになる試合展開でしたが、我が「大和撫子(ヤマトナデシコ)」は優勝を目指して走り切ってくれました。そして、この劇的な勝利が、東日本大震災の被災者の皆さんの復興に向けた力強い応援メッセージになっていることは言うまでもありません。

最後に今回の徳島県への農家さん訪問取材で得た、私だけの新知識をご披露します。「阿波国



特産 阿波和三盆糖」はご存知でしょうか、徳島県でもサトウキビが栽培されていて、これが和三盆糖の原料として使用されています。今回、これを製造販売している「岡田桃源郷」に立ち寄ることが出来ました。そこでお土産に買った和三盆糖の説明書には、「...素人の女性で作っておりますので、型の悪いのや欠けたのがございますがお許し下さい」との一文がありました。ここにも可憐で繊細だが心は強い、大和撫子いや阿波女の意地を見た思いでした。

(小川)

阿波国特産の和三盆糖純落雁

7月は、徳島(農家さん訪問取材)と郡上八幡(前頁参照)と、お初の場所に2箇所も行くことができました。お初の場所に行くと、どうしても地元のスーパーマーケットに入りたくになりますが、スーパーだけでなく、いわゆる道の駅的な地元の野菜などを売っている場所にも行きたくなります。今回徳島では農家さん取材後に、2箇所ほどJAさんが運営されているお店にお邪魔することができました。農業資材や農薬・肥料が陳列されているのを眺めるのも興味深いのですが、やはり気になるのは、地元野菜や加工品のコーナー(笑)。これから飛行機に乗って帰るっていうのに、やっぱり買ってしまおう私(懲りないね)。すだちのマーマレードと、短い素麺、それと(農家の岡本さんからいただいたきゅうりを漬ける用の)きゅうり漬物の素を購入しました。本当は、お野菜も買いたかったのですが・(残念!)。帰ってから岡本さんからいただいたきゅうりを漬けてみました。漬物用のきゅうりということで、さすが!漬けるとパリパリとしてとっても美味しかったです。

お初の場所での美味しいものとの出会いに感謝!そしてこれからの出会いに期待!です。

(佐伯)

次月号の - 農力だよりは
9月30日(金)の発行予定です。
どうぞお楽しみに!!



徳島のお店をうろつく筆者

[目次へ戻る](#)